

第4章 ロクハ公園プールの再整備計画

1 ロクハ公園プールを取り巻く課題

ロクハ公園プールの現状や市民・利用者アンケート調査結果を踏まえたロクハ公園プールを取り巻く課題を以下に整理します。

現 状	
人口の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・草津市の人口は増加傾向で推移しているが、令和12年をピークに減少に転じると推計されている</li> <li>・高齢化が進行している</li> <li>・健康寿命と平均寿命の差が小さい</li> </ul>
立地・交通の特性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みどりの「地区拠点」に位置付けられるロクハ公園内に立地している</li> <li>・利用者アンケートでは9割程度が車で来訪している</li> <li>・徒歩3分圏内にバス停が位置している</li> </ul>
利用者層	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世代（主に30代・40代）の他、10代の利用が多い</li> <li>・利用者アンケートでは県内が9割以上（市内は3割以上）を占める</li> <li>・市民・利用者アンケートとも家族連れの利用が8割以上と多く子どものレジャー目的の利用が多いと推察される</li> </ul>
プール利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの影響で利用者数が落ち込んだものの、令和5年度には年間5.5万人程度まで回復している</li> </ul>
プール施設の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建設後、35年以上を経過し、老朽化が著しい状況である</li> <li>・特に劣化の激しい25mプールは令和5年度から利用休止している</li> <li>・利用者アンケートでは、プール施設の満足度は高い（7割以上）</li> </ul>
プール付帯施設の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プール施設と同様に老朽化が進行し、アンケートでも老朽化、汚いことへの不満が多い（6～7割程度）</li> <li>・バリアフリー化やトイレの洋式化が進んでおらず、利用者アンケートの自由意見でも改善の要望が挙げられている</li> <li>・管理棟及びプール横の機械室や倉庫等は処分制限期間を経過しておらず、構造躯体の取り壊しは不可となっている</li> </ul>
関連施設の現況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・競泳屋内プールとして、草津市立プールの整備が進行している</li> <li>・市内には、レジャープール（矢橋帰帆島公園屋外プール）や複数の民間フィットネスプールが存在している</li> </ul>
市民ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民・利用者アンケートともに、レジャープールへのニーズが多い</li> <li>・プール施設や遊具、休憩スペース等の充実を求める意見が特に多い</li> </ul>

課 題
<p><b>①「地域のレジャープール」としての役割の維持</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート調査での高い満足度（利用者の7割以上）を踏まえ、昭和63年の開設以降、広く市民等に利用されてきたファミリー向けレジャープールとしての役割を維持</li> <li>・近隣プールとの棲み分けや、流水プールやスライダープールへの満足が高い市民ニーズを踏まえたプール機能のアップデート</li> <li>・特に市民・利用者アンケートともに6割程度の需要がある子ども向けレジャー機能の強化</li> </ul>
<p><b>②効果的・効率的な老朽化対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民アンケートで6割程度、利用者アンケートで4割程度の方が不満と感じている利用者の安全・安心の確保に資する大規模改修・更新等を含めた施設の老朽化対策</li> <li>・市民アンケートで6割程度、利用者アンケートで4割程度の方が不満と感じている衛生面や快適性を向上させる内装・設備等の更新</li> </ul>
<p><b>③新たな魅力の創出</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民アンケート調査結果を踏まえた新たなプール機能の検討（7～8割程度の方が望むレジャー機能の強化）</li> <li>・オフシーズンのプール利用を含めた新たな活用方法の検討</li> <li>・魅力的なイベント・プログラムの実施などソフト面の取組の充実</li> </ul>
<p><b>④利用者満足度の更なる向上</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民・利用者アンケートの自由意見でも要望のあるトイレや更衣室等における衛生面や利便性の向上</li> <li>・プール付帯施設のバリアフリー対応</li> <li>・市民・利用者アンケートの中で要望の多い休憩スペース・売店等の充実</li> <li>・アンケート結果を踏まえた駐車場の充実（渋滞対策）</li> </ul>
<p><b>⑤持続可能なプール施設の運営</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の財政状況等を踏まえた持続的なプール施設の管理運営に資する適正な受益者負担の設定</li> <li>・管理運営の効率化を含めた事業計画の検討</li> </ul>
<p><b>⑥ロクハ公園全体との調和</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロクハ公園が持つ特色や自然と調和するプール施設のデザイン検討</li> <li>・ロクハ公園のレクリエーション機能との連携を踏まえたプール機能の検討</li> </ul>

2 基本方針

ロクハ公園プールを取り巻く課題を踏まえ、ロクハ公園プールの再整備に向けた基本方針を「地域に愛されるレジャープールとしての機能維持と魅力向上」としました。

《ロクハ公園プールの再整備に向けた基本方針》

地域に愛されるレジャープールとしての機能維持と魅力向上

ロクハ公園プールは、利用者アンケート調査において特に満足度が高いことが確認できたことを踏まえ、地域のレジャープールとしての機能は維持しつつ、魅力的なプール施設の導入や快適で清潔感のあるプール付帯施設の改修などにより、利用者の皆様にさらに満足いただけるプールへと再整備を行う方針とします。

3 対象区域

ロクハ公園プールのリニューアルに当たっては、現在のロクハ公園プールの敷地を対象区域とすることを基本とします。

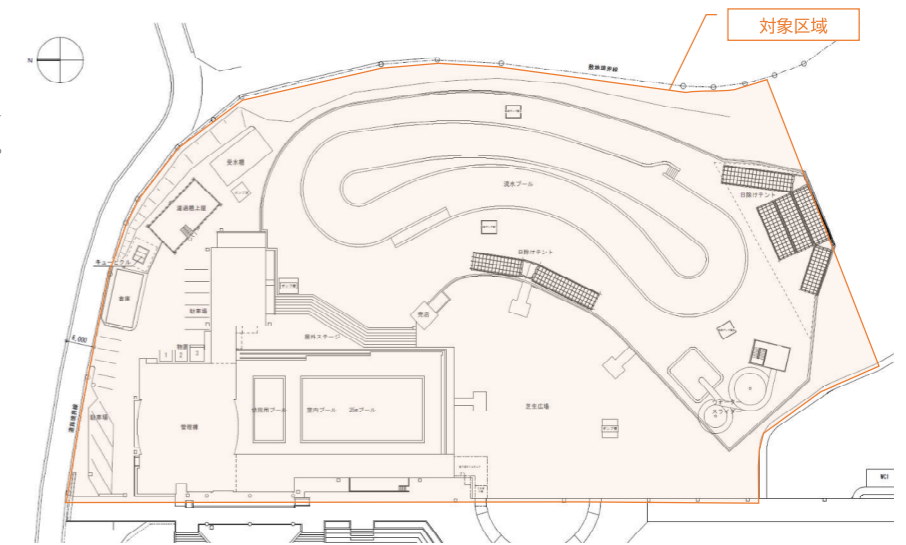


図 対象区域

4 整備に当たっての基本的な考え方

基本方針を踏まえ、ロクハ公園プールの再整備に当たっての基本的な考え方を以下に整理します。

《ロクハ公園プールの再整備に当たっての基本的な考え方》

- ① 現在のロクハ公園プールは、利用者アンケートで満足度が高い（7割以上）ことから、基本として現在の機能・施設を維持していくことが重要と考えられる。また、別途整備を進めている草津市立プールとの機能の棲み分けも必要となる。
- ② 市民アンケート・利用者アンケートともに不満が多かった、施設の高さや汚さを改善していくことが必須の条件である。
- ③ 満足度が高い理由として、流水プールやスライダープールがあることに加え、不満点としてプールの種類に魅力がないことが挙げられていることを踏まえ、流水プールやスライダープールの機能は活かしながら、プールの魅力向上を図っていく。
- ④ アンケート調査において、リニューアルにあたり望まれる施設として、小さな子どもが水と触れ合える施設や売店・飲食店、休憩スペースなどの要望が多かったことから、これらの機能の導入を目指していく。
- ⑤ 今後も継続的に運営が可能となる方策を導入する。
- ⑥ 周辺の自然との調和や機能との連携を考慮した施設計画とする。

## 基本計画（素案）の概要

### 5 導入機能(基本計画 P42)

#### 基本となる機能

民間活力導入後、新しいロクハ公園プールに以下の機能を必須として整備するものです。

<b>①流水プール</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在も特に人気の施設であることから、遊泳用の流水プールを導入します。</li> <li>・流水プールは、利用者ニーズ等を踏まえて配置や規模を見直すとともに、プール遊具の導入、中の島の活用、プール形状に変化をつける等、利用者を飽きさせない工夫を検討します。</li> </ul>
<b>②スライダープール</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在も特に人気の施設であることから、スライダープールを導入します。</li> <li>・現在のスライダーは身長 140cm 未満の子どもは利用できないことから、小・中学生以上を対象としたスライダーに加え、低学年用でも利用できるスライダーを設置します。</li> <li>・スライダー及び低学年用スライダーは、複数系統の設置や形状に変化を加える等、利用者が魅力を感じる工夫を検討します。</li> </ul>
<b>③管理棟</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プール施設として必須である管理棟を整備します。</li> <li>・トイレ、更衣室、シャワー等は、衛生面や利便性に配慮し、清潔かつ快適に利用できる施設としてリニューアルを行います。</li> <li>・ユニバーサルデザインの観点から、誰でもが使いやすい機能、デザイン、配置とします。</li> <li>・暑さを凌げる待合室や救急時の救護スペース等、機能の充実を図ります。</li> </ul>
<b>④プールサイド</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プール施設として必須であるプールサイドを整備します。</li> <li>・利用者が安全に安心して利用できるよう、舗装材は、防滑性、清掃性、クッション性のある材料とします。また、夏場の表面温度上昇及びプールの衛生面や美観にも配慮します。</li> </ul>
<b>⑤休憩スペース</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民・利用者アンケートでも意見が多かった屋根付きの休憩スペースを充実させます。</li> </ul>
<b>⑥飲食施設</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者に飲食サービスを提供する飲食施設を配置します。</li> <li>・飲食施設は、定期的に新メニューの開発やメニューの入れ替え、見直しを行う等、利用者に飽きさせない工夫を検討します。</li> </ul>

#### 導入が考えられる機能

基本となる機能に加え、民間事業者から提案により任意の機能として、以下に示す機能の導入を検討します。  
※民間事業者からの提案により変更するため、必ず整備されるものではありません。

<b>①幼児用遊水プール</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主に小学生未満の幼児が保護者と一緒に水と触れ合える空間を想定します。</li> </ul>
<b>②アトラクションプール</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プール遊具等で小中学生等がアクティブに遊べる空間を想定します。</li> </ul>
<b>③25m プール</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の健康増進や泳力向上に資するプールを想定します。</li> </ul>
<b>④芝生広場</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・屋根付きの休憩スペースやパラソルを設置する等、利用者の憩いの場となる空間を想定します。</li> </ul>
<b>⑤その他機能</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の機能に限らず、市場ニーズ等も踏まえ、ロクハ公園プールの利用促進や利用満足度の向上に繋がるプール施設等の導入を検討します。</li> </ul>

### 6 イメージパース

#### ※今後作成予定

・今後、前項で示したゾーニングイメージをもとにイメージパースを作成する予定です。

## 第5章 事業手法の考え方

#### ※今後整理予定

・今後実施する市場ニーズ調査（公募型）の結果を踏まえ、民間活力導入可能性の有無を検討の上、以下に示す方針で整理する予定です。

##### 【民間活力を導入可能性がある場合】

・今後、官民連携手法の適用を前提に検討をしていく方針を記載

##### 【民間活力を導入可能性がない場合】

・民間活力の導入が困難な理由を記載の上、今後、従来通りの手法で整備していく方針を記載

## 第6章 今後のスケジュール

#### ※今後整理予定

ロクハ公園プールの再整備に向けた今後のスケジュールを以下に示します。なお、今後の検討状況等により、見直しとなる場合があります。

・今後実施する市場ニーズ調査（公募型）の結果を踏まえ、民間活力導入可能性の有無を検討の上、以下に示す方針で整理する予定です。

#### ①民間活力導入可能性がある場合

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
事業名	基本計画策定業務 (現在策定中)	アドバイザー業務 (事業者募集・選定)	官民連携事業 (設計・工事) →					
プール管理	現指定管理者 現プール運営(指定管理制度)			新事業者 プール休止		維持管理・運営 新事業者 新プール運営		

#### ②民間活力導入可能性がない場合

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
事業名	基本計画策定業務 (現在策定中)	基本設計	実施設計	工事		維持管理・運営		
プール管理	現指定管理者 現プール運営(指定管理制度)			次期指定管理者 プール休止		次期指定管理者 新プール運営		

図 今後のスケジュール